

## プレスリリース

2021年3月29日

### 欧州サステナブルファイナンス開示規則（SFDR）対応について

4,500 億ユーロを超えるアムンディの運用資産が第 8 条と第 9 条に分類されました

#### アムンディ・ジャパン株式会社

欧州最大の資産運用会社アムンディは、2021年3月25日、投資信託、専用ファンド、マンデートを含む合計656の金融商品が 欧州サステナブルファイナンス開示規則（SFDR）に従って第8条もしくは第9条<sup>\*1</sup>に分類されていることを発表しました。これは、運用資産額4,520億ユーロ<sup>\*2</sup>に相当します。

2021 年 2 月末現在、アムンディの欧州籍の投資信託全体の運用資産額の 60%は、すでに第 8 条または第 9 条に分類されています<sup>\*3</sup>。この数値は、まだ多くのファンドが第 8 条と第 9 条の基準を満たすための提出プロセスにあるため、第一段階のもです。

アムンディは 2018 年末に、技術的に実現可能な場合、アクティブ運用されているすべてのオープンエンドファンドの運用に ESG 基準を統合するという野心的な 3 カ年計画を発表しました。今、アムンディ・グループは、組織と基盤を活用して、容易に新しい規制に準拠することができました。

アムンディのチーフ・レスポンシブル・インベストメント・オフィサー エロディ・ロジェルは、次のように述べています。

「アムンディは新しい欧州サステナブルファイナンス開示規則（SFDR）を歓迎します。その目的は、最終投資家により多くの透明性を提供し、金融商品の ESG 特性を一貫して提示することです。100%ESG 統合計画に沿って、年末までに第 8 条と第 9 条に分類されるプロダクトの範囲を大幅に拡大することを目指しており、それにより、最高の ESG スタンドアードを満たすファンドの変革と投資戦略のアップグレードを継続してまいります。」

アムンディは、新しいこの SFDR 規制がヨーロッパおよび世界中の責任あるファイナンスの発展を加速し、サステナブルな経済の目標に向けて資金を導くのに役立つと固く信じています。この規制は、サステナブルな金融におけるヨーロッパのリーダーシップを強化し、世界中の資産運用業界に永続的な影響を与える可能性のある国際基準を作成するのに役立つと考えます。

- 1 第 8 条：「環境」や「社会」の特性を促進する、第 9 条：サステナブルな投資目的を持つ
- 2 2021 年 2 月現在。アムンディ・グループのすべての欧州籍プロダクトに基づく
- 3 529 のプロダクト（アクティブ、パッシブ、MMF プロダクトを含む）、運用資産額 3,280 億ユーロに相当

## アムンディについて

アムンディはフランス・パリに本拠を置き、世界 6 都市の主要な運用拠点<sup>※1</sup>を通じて約 220 兆円<sup>※2</sup>の資産を運用する、欧州 No. 1<sup>※3</sup>、世界トップ 10<sup>※3</sup>の資産運用会社です。2015 年 11 月ユーロネクスト・パリ市場に上場し、世界 37 の国・地域の事業拠点で競争力の高い運用ソリューションを提供しています。アムンディの一貫した目標は、日本でもグローバルでも、お客さま本位のビジネスの実行で、個人投資家および機関投資家に対し、革新的で透明性の高い運用ソリューションの提供に努めています。

アムンディ 信頼されるパートナー

日々、お客さまと社会のために

公式ウェブサイト : [amundi.co.jp](http://amundi.co.jp)

- 1 主要運用拠点 : ポストン ダブリン ロンドン ミラノ パリ 東京 (アルファベット順)
- 2 運用資産額は、2020年12月末日現在。約1兆7,290億ユーロ、1ユーロ=126.95円で換算
- 3 出所 : インベストメント・ペンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ500社 (2020年6月版、2019年12月末の運用資産額) に基づく。

本件に関するお問合せ先 :

アムンディ・ジャパン株式会社 広報室

e-mail : [Amundi\\_Japan\\_PR@jp.amundi.com](mailto:Amundi_Japan_PR@jp.amundi.com)

直通 : 03-3593-5700/9019